

編入生のP67「履修制限」の単位数に誤りがありましたので、以下の通り訂正いたします。

〔誤〕

## ② 履修制限

### ① 履修登録できる単位数

1年間で履修登録ができる授業科目に単位数で上限を設定しています。

環境理工学科では、最大**54**単位です。

※既に単位認定を受けた科目を再度履修することは出来ません。

※未開講科目がある場合は、ポータルシステムまたは掲示で案内します。



〔正〕

## ② 履修制限

### ① 履修登録できる単位数

1年間で履修登録ができる授業科目に単位数で上限を設定しています。

環境理工学科では、最大**48**単位です。

※既に単位認定を受けた科目を再度履修することは出来ません。

※未開講科目がある場合は、ポータルシステムまたは掲示で案内します。

# 05 進級と卒業に向けて P 6 8 ページ【正誤】

## 進級について

修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、原則として、進級するためには1年を通じて在学していなければなりません。半期でも休学すると2年間での卒業ができなくなります。

なお、留学等の理由で休学する場合には、事前に教務課にご相談ください。

## 「卒業研究」について

卒業するためには『卒業研究』（4年次配当科目）を修得しなければなりません。また、4年次に「卒業研究」を修得できなければ、4年間で卒業することは出来ません。

『卒業研究』に着手するためには、3年次修了までに以下の条件を満たす必要があります。

### ▶ 区分(イ)について

卒業要件62単位のうち30単位以上を修得していること。

### ▶ 区分(ロ)について

卒業要件72単位のうち40単位以上を修得していること。

※『卒業研究』の履修についての質問や相談がある場合は、Web履修申請をする前に教務課窓口にご相談してください。また、卒業予定者で、時間割上卒業要件単位数を満たす履修申請が出来ない場合も、教務課窓口で相談してください。

## 進級の条件

○48単位

編入生は、1年間に最<sup>x</sup>大54単位まで履修申請できます。修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、3年次修了時点で卒業研究履修資格の条件を満たしていなければ、2年間で卒業できなくなります。

また、進級するためには、1年を通じて在学していなければなりません。

## ジョイント・プログラムについて

デザイン工学部では、情報システム学科、建築・環境デザイン学科、環境理工学科の各専門分野を横断するテーマを研究する場合、『ジョイント・プログラム』を通じて、所属学科以外の他学科のゼミにおいて卒業研究指導を受けることができます。

『ジョイント・プログラム』に参加を希望する学生は、事前に教務課を通じて、所属学科の担当教員に相談してください。注意点は以下の通りです。

- ・『ジョイント・プログラム』に参加するためには、デザイン工学部が定める『ジョイント・プログラム』内規に則って、所定の審査があります。
- ・『ジョイント・プログラム』は、他学科への転学科を意味するものではありません。『ジョイント・プログラム』参加者は、所属学科のゼミに配属された上で、他学科のゼミで卒業研究指導を受けることができます。その際、卒業要件は所属学科の規定に則ります。また、卒業証書は所属学科において授与されます。
- ・その他、参加手続きや研究の進め方の詳細については、教務課を通じて各学科の担当教員へお問い合わせください。